故障かなと思ったら

まず次の点をもう一度お調べください。

1．停電もしくは、ブレーカーが落ちていませんか？
2．タイマー電源プラグが、コンセントからはずれていませんか？
3．タイマーは、正しく設定されていますか？
●現在時刻を確認してください。
●タイマー設定時刻を確認してください。
4．タイマー運転時間内ですか？
●タイマー設定時刻を確認してください。
●タイマー運転時間外であればタイマーのモードを 連続運転 にしてファン運転を確認してください。
確認後再びモードを タイマー に切替えてください。
5．タイマーのモードが 停　止 になっていませんか？
※詳細な設定方法はタイマー付属の取扱説明書をご参照ください。

アフターサービス

補修用性能部品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後、６年です。
●この期間は経済産業省の指導によるものです。
●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

不明な点や修理に関するご相談

修理に関するご相談ならびに不明な点は、お買い上げの販売店に、お問い合わせください。

修理を依頼されるときは

●保証期間中の修理については、販売店にご相談ください。なお、ご相談されるときは、品名およびお買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。
●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
●一般家庭以外（例えば業務用など）に使われたときの故障は保証期間内でも原則として有料修理になります。

保証書について

●この製品には「保証書」がついています。
●保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、記入内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
●保証書にお買い上げ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効になりません。万が一、記入がない場合は、お早めにお買い上げの販売店にお申し出ください。
●万が一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内はお買い上げの販売店が無料修理いたします。

愛情点検

長年ご使用の送風機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？
●スイッチを入れても時々羽根が回転しないことがある
●回転が遅い、または回転が不規則である
●運転中に異常な音や振動がする
●焦げくさい“におい”がする
●その他の異常がある

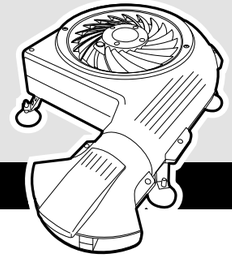
▶ ご使用中止　このような症状のときは、故障や事故防止のため、プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

セイホープロダクツ株式会社　〒818-0066　福岡県筑紫野市永岡1021-2　西邦ビル

G239-01004

■拡散型送風機 ディフューザー型

取扱説明書



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

■仕様変更・改造・分解は絶対にしない。
火災・感電・けがの原因となります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外で使用しない。
誤った配線工事は火災・感電の恐れがあります。

■さだめられた場所以外で使用しない。
（本製品は床下・屋根裏専用です。）
フィトンチッドカートリッジ付の場合は床下専用です。

■さだめられた施工以外で使用しない。
火災・感電・けが及び故障の原因となります。

■製品を水につけたり水をかけたりしない。
ショート・感電の恐れがあります。

■火気の近くでは使用はしない。
火災の原因となります。

■取付工事および電気工事は「電気設備技術基準」「内線規程」に基づいて専門工事店が行なう。
誤った配線工事は火災・感電の恐れがあります。

■台風時など床下浸水が予想されるような場合は電源を切ってください。また、床下浸水などがあった場合は部品の交換が必要です。
（お買い上げの販売店にご相談ください）

⚠注意

■運転中は危険ですから本体内部に指や物を入れない。
感電・火傷・けがの恐れがあります。

■水につかるところに取り付けない。
ショート・感電の原因になります。

■固定足を持って運んだり動かしたりしない。
破損・変形の原因になります。

■本体取付のときは必ず手袋などを着用する。
けがの恐れがあります。

■製品の上に物を置かない。
破損・変形の原因になります。

■落とさない。
破損・変形の原因になります。

⚠フィトンチッドカートリッジに関するご注意

保管上の注意
■直射日光や高温の場所を避けて保管してください。
■幼児の手の届かないところに保管してください。

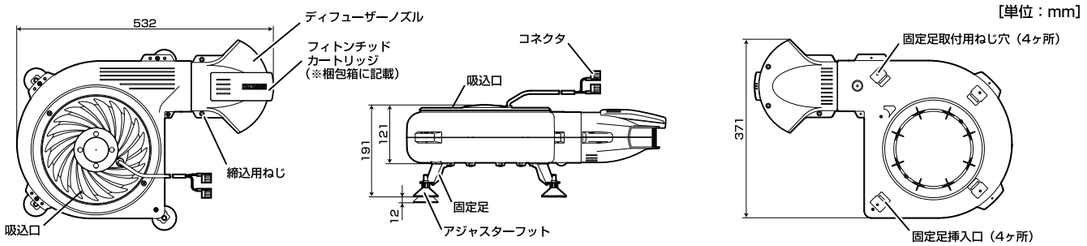
使用上の注意
■このカートリッジは必ず専用の機器で使用してください。その他の使用はしないでください。
■本品を分解しないでください。
■天然植物精油を使用していますので火気の近くでの使用は避けてください。
■万一、内容物がカートリッジの表面に付着していた場合は、よく拭き取って使用してください。
■万一、内容物が皮膚についた場合は石鹸などでよく洗ってください。

経年劣化に係わる注意喚起のため下の内容の表示を本体の銘板付近にしています。
■【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります。　■【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

本体仕様				
	定格電圧	AC100［V］	風　量	209/200［m³/h］※測定方式：ダブルチャンバー方式
	定格周波数	50/60［Hz］	騒　音	45/44［dB］
	定格消費電力	26/30［W］	質　量	約 3.2［kg］※付属部品を除く。

各部の名称・外形寸法図・梱包内容

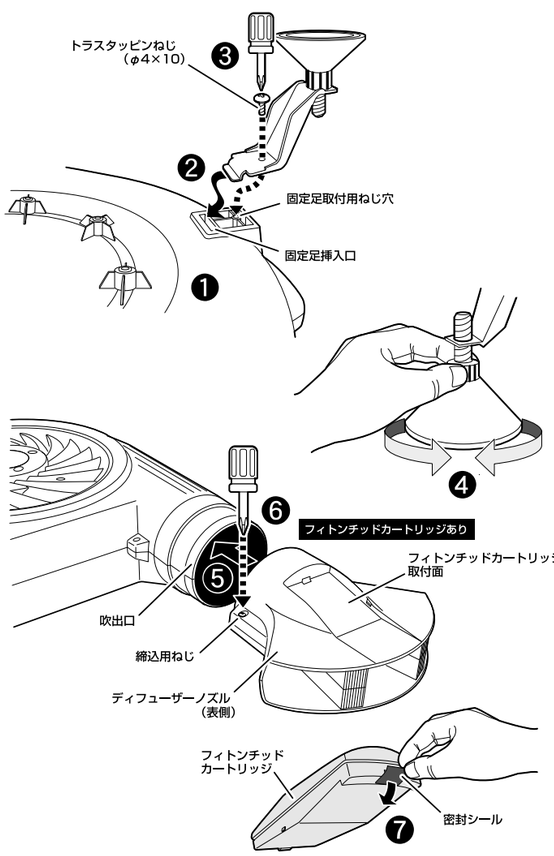
［単位：mm］



●梱包内容(内箱1台)

●取扱説明書×1冊　●保証書×1枚　●本体×1台　●ディフューザーノズル×1ヶ　●フィトンチッドカートリッジ×1ヶ（※梱包箱に記載）
●コネクタキャップ×2ヶ　●固定足・アジャスターフット×4ヶ　●トラスタッピンねじ（φ4×10）×4本(固定足取付用)

本体の組立方法



❶ 本体を逆さまにし、底面を上にします。

⚠注　意　●本体を逆さまにする際に吸込口を地面にすりつけたり、たたきつけりしないでください。破損・変形の原因になります。

❷ 固定足挿入口に合わせて固定足の先を差し込みます。

❸ 固定足取付用ねじ穴に固定足の穴を合わせ、付属のトラスタッピンねじ（φ4×10）で締め付け、固定します。
※❷～❸をくりかえして固定足を4ヶ所取り付けます。

⚠注　意　●ねじの締過ぎにご注意ください。破損の恐れがあります。

❹ 本体をもとにもどします。本体が水平になり、また、がたつきがないようにアジャスターフットの高さを調整します。
※時計方向にまわすとアジャスターフットが下がり、反時計方向にまわすとアジャスターフットが上がります。

⚠注　意
●地面が水平であるか確認して据置いてください。
●据置く時はアジャスターフットの下に小石などがないことをご確認ください。
●固定足を持って運んだり、施工時に押したり引いたりしないでください。破損・変形の原因となります。

フィトンチッドカートリッジなしの場合は、次ページの⑤～⑥を行ってください。

フィトンチッドカートリッジあり
❺ ディフューザーノズルを本体の吹出口に差し込みます。
フィトンチッドカートリッジ取付部を上にして取り付けてください。

⚠注　意
●フィトンチッドカートリッジ取付面を上面にして差込んでください。内容物がこぼれる恐れがあります。
●ディフューザーノズルを地面に対して水平にして取り付けてください。

フィトンチッドカートリッジあり
❻ ディフューザーノズルの締込用ねじを締め付け、固定します。

⚠注　意　●ねじの締過ぎにご注意ください。破損の恐れがあります。

フィトンチッドカートリッジあり
❼ フィトンチッドカートリッジの密封シール（黄色）をはがします。

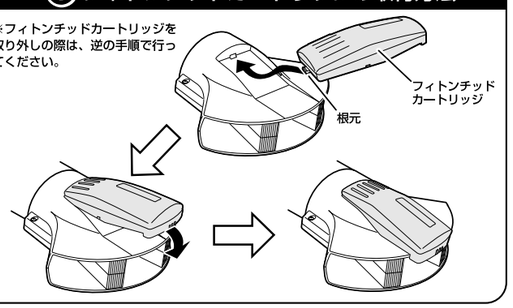
フィトンチッドカートリッジあり
❽ ディフューザーノズルにフィトンチッドカートリッジを取り付けます。
※フィトンチッドカートリッジの根元を差し込み、根元を支点に取り付けてください。

⚠注　意　●確実に取り付けられていることをご確認ください。

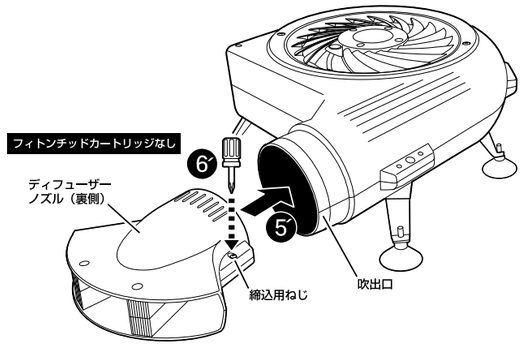
フィトンチッドの効果は約１年間です。(送風機の使用環境によって異なります)
カートリッジの交換の際は左図を参照してください。

⑧フィトンチッドカートリッジの取付方法

※フィトンチッドカートリッジを取り外しの際は、逆の手順で行ってください。



使用済みのフィトンチッドカートリッジはプラスチックごみとして地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。



フィトンチッドカートリッジなし
⑤ ディフューザーノズルを本体の吹出口に差し込みます。
フィトンチッドカートリッジ取付部を下にして取り付けてください。

⚠注　意　●ディフューザーノズルを地面に対して水平にして取り付けてください。

フィトンチッドカートリッジなし
⑥ ディフューザーノズルの締込用ねじを締め付け、固定します。

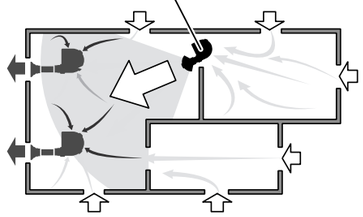
⚠注　意　●ねじの締過ぎにご注意ください。破損の恐れがあります。

設置場所

拡散型送風機は床下状況、目的に応じて様々な設置場所があります。（設置場所の選定は専門工事店にご相談ください。）

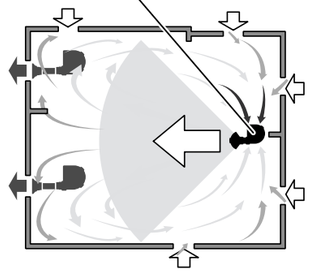
排気型換気扇の中継としての使用

広い床下や、入り組んだ床下などで排気型換気扇の中継としての使用ができます。



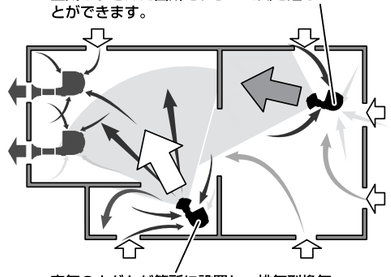
循環を目的とした使用

床下空間内で空気を循環させ、空気のよどみのない床下空間をつくることができます。



局所での使用

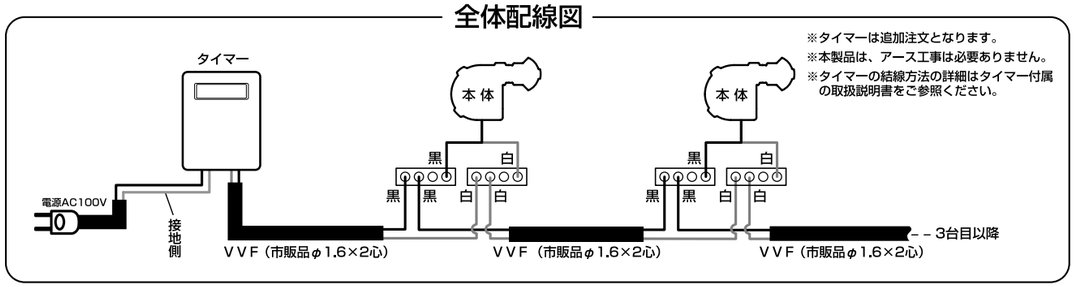
空気のよどんだ箇所をねらって風を送ることができます。

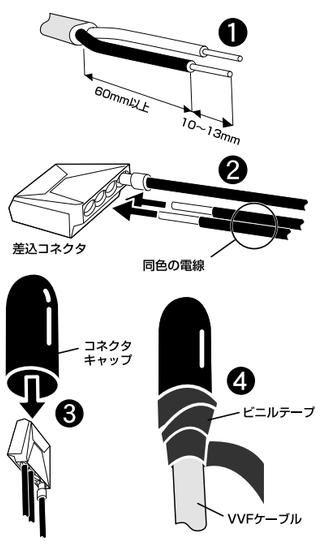


空気のよどんだ箇所に設置し、排気型換気扇に空気を送ることができます。

配線および結線方法

全体配線図





❶ ＶＶＦケーブル（市販品φ1.6×2心）を10～13mm段剥きし、曲がり等があれば直してください。

⚠警　告　●電線の段剥きの長さは必ずお守りください。

❷ 段剥きした電線を先端が突き当たるまで、差込コネクタに強く挿入してください。
※一本毎に引張り、抜けないことをご確認ください。

⚠警　告
●1つの差込コネクタには異なる色のコードを差し込まないでください。
※ショートの原因になります。
●曲がった電線は必ず真直ぐに直して差し込んでください。
※不適正な電線の使用は火災の原因となります。

❸ 付属のコネクタキャップを被せてください。

⚠警　告　●コネクタキャップを被せた後は、必ず先端を上に向けてください。
※下に向けると水滴が溜まり、漏電・ショートの原因になります。

❹ ビニルテープを半幅以上重ねて3回以上巻いて固定してください。